

和歌山商工会議所  
令和2年度「経営発達支援計画」事業評価

事業評価委員に対して、持ち回りにて（期間：令和3年8月16日～23日）、別添資料をもとに令和2年度「経営発達支援計画」事業報告を行った。

<事業評価委員>

(一社)和歌山県中小企業診断協会 会長 中村達也

(一社)和歌山銀行協会 専務理事 日野和彦

(公財)わかやま産業振興財団 専務理事 大山 茂

和歌山県商工振興課 課長 大川伸也

和歌山市産業交流局産業部 部長 山路都子

説明を行った結果、全ての委員が異議なしとの事了承。

意見が2名の委員から出されたため、下記に記載する。

(公財)わかやま産業振興財団 専務理事 大山 茂 氏

小規模事業者の支援を効果的にするため、各支援機関の資源を十分活用することが大切です。

和歌山県商工振興課 課長 大川伸也 氏

今期については、新型コロナウイルス感染症の影響により、わかやま商工まつりをはじめとする地域活性化の取組や商談会等のイベントの多くが中止を余儀なくされていることから、目標に対する実績が少ない又は無いものが見られるが、やむを得ないものと考えます。

そういった状況の中で、事業計画策定件数については、ほぼ目標を達成することができており、計画策定後のフォローアップについても、対面での支援が困難な中で、補助金・助成金申請事業者数の件数が目標を上回っており、事業者が、いま求める支援に応えることができているものと考えます。

コロナ禍の中で、県をはじめ国や市の支援策が幅広く行われる中、会員事業者はもとより、会員以外の事業者にも丁寧に対応し、適切な支援が行われているものと承知しています。

いま、改めて、商工会議所の力が認識される一方で、更なる支援が求められているものと思います。コロナ禍で業務量が大変多くなっているものと思われませんが、引き続き、積極的な事業者支援に期待します。

出された意見を踏まえて、来年度の「経営発達支援計画」事業を実施していくこととする。

以 上